

鎌倉市公共下水道経営戦略（令和3年度～令和12年度） 進捗表（付帯意見項目）

付帯意見	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度計画・予算
1 取組むべき事業			
(1) 早急なリスク把握 (汚水溢水・道路陥没等防止へ、民間開発団地等調査・中期的調査計画策定)	ア 七里ガ浜処理場（B系）耐震設計（非線形診断） イ ストックマネジメント計画の実施（山崎処理場中央監視基本設計） ウ 山崎処理場耐震診断（B系他） エ 雨天時浸入水調査詳細調査（二階堂地区） オ 下水管路施設等包括的民間委託業務実施（含む民間開発団地の本管、伏越し箇所の等の調査）	ア 七里ガ浜処理場（B系）耐震基本設計 イ ストックマネジメント計画の実施（山崎処理場中央監視設備実施設計） ウ 山崎処理場耐震診断（A系） エ 雨天時浸入水調査詳細調査（扇ガ谷地区外） オ 下水管路施設等包括的民間委託業務実施（含む民間開発団地の本管、伏越し箇所の等の調査）	ア 七里ガ浜処理場耐震詳細設計（管理棟・B系水処理棟） イ ストックマネジメント計画の実施（山崎処理場中央監視設備改築更新工事） ウ 山崎処理場耐震詳細設計（沈砂池ポンプ棟、汚泥焼却設備棟等） エ 雨天時浸入水調査詳細調査（佐助地区外） オ 下水管路施設等包括的民間委託業務実施（含む民間開発団地の修繕・改築計画の策定）

付帯意見	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度計画・予算
(2) 予防保全型の管理体制へ (事故抑制・コストの削減・平準化へ、技術者の確保、民間活用、情報システム導入)	ア 電気職の採用なし（合格者辞退のため） イ 日本下水道事業団の活用 ・ストックマネジメント計画の実施（山崎処理場中央監視基本設計） ・山崎処理場耐震診断（B系他）	ア 技術職員（土木・機械・電気）の募集・採用（なお不足） イ 日本下水道事業団の活用 ・ストックマネジメント計画の実施（山崎処理場中央監視実施設計） ・山崎処理場耐震診断（A系）	ア 技術職員（土木・機械・電気）の募集 イ 日本下水道事業団の活用 ・ストックマネジメント計画の実施（山崎処理場中央監視設備改築更新工事） ・山崎処理場耐震詳細設計（沈砂池ポンプ棟、汚泥焼却設備棟等） ウ 処理場・ポンプ場の運転・維持管理に係る業務委託範囲の拡大
(3) 持続型下水道幹線の整備 (計画・設計・用地確保、処理場統合の検討準備)	下水道全体計画への位置付け準備（県との調整、施設[管渠]計画の検討）	施設管理者との協議・調整	測量調査・地質調査（統合幹線） 測量調査・地質調査（処理場） 都市計画決定変更準備
2 財源確保			
(1) 下水道使用料の適正化 (適正な使用料の確保、基本使用料のあり方の検討)	ア 下水道使用料改定 イ 令和8年度改定準備	ア 下水道使用料改定諮問・審議 イ 下水道使用料改定に係る予算要求	ア 下水道使用料改定審議・答申 イ 下水道使用料改定に係る予算要求 ウ 条例改正（市議会2月定例会） エ 上下水道料金管理制度変更に係る県との調整
(2) 繰入金の方向性 (長期的には基準外繰入の減少、使用料とのバランス)	実績29.6億円（計画29.2億円）うち基準外繰入金15.0億円 使用料27.3億円（計画26.5億円）	実績31.6億円（計画31.2億円）うち基準外繰入金14.4億円 使用料27.6億円（計画26.3億円）	予算32.9億円（計画32.6億円）うち基準外繰入金9.4億円 使用料27.4億円（計画26.0億円）

付帯意見	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度計画・予算
(3) 健全経営へ（財政収支） (管理の効率化、黒字の維持、積立金の確保)	下水道管路施設等包括的民間委託業務実施 継続事業：未接続家屋解消のための個別訪問、水洗化等助成制度	下水道管路施設等包括的民間委託業務実施 継続事業：未接続家屋解消のための個別訪問、水洗化等助成制度	下水道管路施設等包括的民間委託業務実施 継続事業：未接続家屋解消のための個別訪問、水洗化等助成制度
3 事業の推進			
(1) 広域化・共同化 (施設・業務)	ア 県検討会に継続参加 イ 持続型下水道再整備事業における処理場一元化案の検討	ア 県検討会に継続参加 イ 持続型下水道再整備事業における処理場一元化案の検討	ア 県検討会に継続参加 イ 持続型下水道再整備事業における処理場一元化案の検討
(2) 民間事業者の更なる活用	下水道管路施設等包括的民間委託業務実施	下水道管路施設等包括的民間委託業務実施	下水道管路施設等包括的民間委託業務実施
(3) 下水道資産の活用 (エネルギー・資源回収、処理場空間の利用等)	山崎処理場における太陽光発電についての検討 継続事業：処理水の鎌倉武道館トイレでの活用、汚泥焼却灰の建築資材としての活用	山崎処理場における太陽光発電についての検討 継続事業：処理水の鎌倉武道館トイレでの活用、汚泥焼却灰の建築資材としての活用	山崎処理場における太陽光発電についての検討 継続事業：処理水の鎌倉武道館トイレでの活用、汚泥焼却灰の建築資材としての活用
(4) 進捗管理と見直し (進捗評価・見直し、評価体制・方法の明確化)	継続事業：下水道事業運営審議会への進捗報告、報告書等の公表	継続事業：下水道事業運営審議会への進捗報告、報告書等の公表	継続事業：下水道事業運営審議会への進捗報告、報告書等の公表
(5) 市民理解の促進	継続事業：施設見学の受入（通年）、夏休み親子下水道教室、「鎌倉市下水道週間」（9月）に合わせ、ポスター掲示、市広報紙に普及率等掲載、啓発グッズの配布	継続事業：施設見学の受入（通年）、夏休み親子下水道教室、「鎌倉市下水道週間」（9月）に合わせ、ポスター掲示、市広報紙に普及率等掲載、啓発グッズの配布	継続事業：施設見学の受入（通年）、夏休み親子下水道教室、「鎌倉市下水道週間」（9月）に合わせ、ポスター掲示、市広報紙に普及率等掲載、啓発グッズの配布